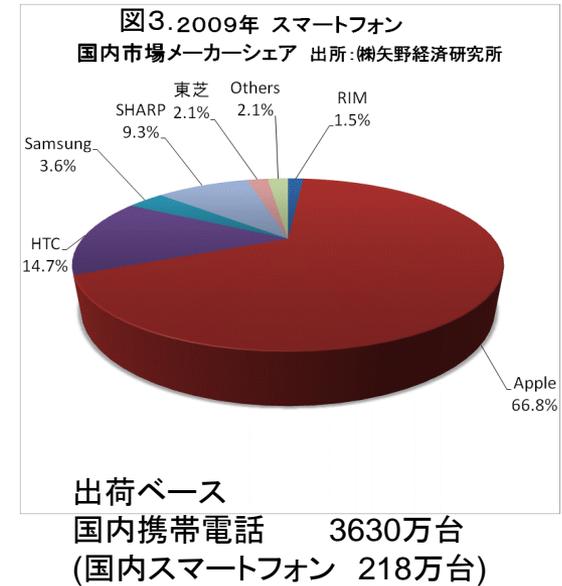
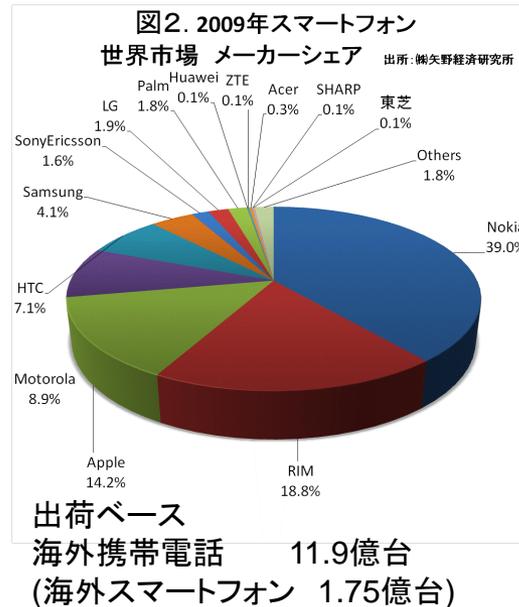
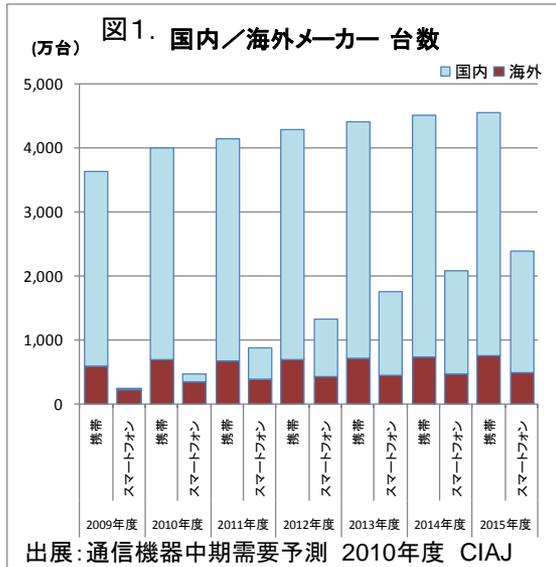


スマートフォンにおける セキュリティの課題と背景

- ・国内市場では、昨年あたりから急速に「スマートフォン」の普及が進んでいます。「スマートフォン」は進化の途上にあり、定義も統一されていませんが、従来の携帯電話に較べると、装置、システムの構成上、PCに近い部分が多く、よりセキュリティの懸念が想定されます。
- ・今後はセキュリティに関する啓発や、システム全体での対応策の検討を、スマートフォンの普及に遅れずに進める必要があると考えます。

2011年 1月27日
一般社団法人
情報通信ネットワーク産業協会



1. スマートフォンの定義 (統一されたものはない)

■ CIAJでのスマートフォンの機器区分・定義 (出展: 通信機器中期需要予測 2010年度 CIAJ)

「携帯電話・PHSに携帯情報端末(PDA)を融合させた端末で、音声通話機能・ウェブ閲覧機能を有し、仕様が公開されたOSを搭載し、利用者が自由にアプリケーションソフトを追加して機能拡張やカスタマイズが可能な製品。」

■ 他の観点からの区分け

- ・携帯電話(標準機)に対して、大画面で、タッチパネルやQWERTYキーでUIが向上、アプリケーションの入手方法が異なる、等の区分けもある。

2. スマートフォンのOSと商品例

- ・SymbianOS (例=NOKIA端末)
- ・BlackBerryOS (例=RIM端末)
- ・WindowsMobileOS
- ・IOS (例=iPhone4)
- ・AndroidOS (例=Xperia、GALAPAGOS、GALAXY)

図4 携帯電話、スマートフォン、PCの位置づけ(概要)

スマートフォンと呼ばれる商品の各機能は現時点では明確に分けられない。大まかな位置づけとして記載。

項目	商品		PC
	携帯電話	スマートフォン	
電話機能	3G 接続	スマートフォン	ソフトフォン
可搬性	片手 操作	5インチ 程度 タブレット	~ DESKTOP
インターネット 接続先	通信事業者 網経由	一般サイト ISP経由	一般サイト ISP経由
端末PF	組み 込み ソフト	オープン PF	汎用OS
ダウンロード (DL)アプリ	APIにより 機能は限定	アプリの自由 度は大きい	アプリの自由 度は大きい
セキュリティ対策	通信事業者 がNW対応	セキュリティソフト組み 込み/ISPで設定等	

【セキュリティのリスク】

- ① (攻撃対象として)OSがより普及して、対象台数が多く、
 - ② (マルウェアでの細工として)OSなど端末PFの情報が入手でき、より詳細な制御をアプリから行え
 - ③ 一般サイト等からの不特定のアプリケーションのインストールが可能
- 等の条件によって、マルウェアなどによるセキュリティリスクは高まる傾向を有する。

